

競技上の注意

審判長 中西 克之

本大会は 2024年9月1日改定の日本卓球ルールを適用して実施する。
競技は全種目決勝までトーナメント方式で実施し、各試合は11点5ゲームマッチで行う。

① 用具について

ボール

- ・ボールは、日本卓球協会公認のプラスチック製40mmボール、白色とする。
- ・メーカーは、ニッタク・VICTAS・バタフライの3社。
- ・ボールは、各コートで選択する。
- ・対戦する双方の競技者または組が同じメーカーを選択した場合は、主審が用意されたボールの中から無作為に選ぶ。互いに異なるメーカーを選択した場合は、トス(ジャンケン)でメーカーを決め、主審が無作為に選ぶ。
- ・マッチ中にボールを交換しなければならない場合は、使用されていたボールと同じメーカーのボールと交換する。

ラバー

- ・ラバーは、JTTAあるいはITTFに公認されたものを使用しなければならない。
- ・ラバーは、ラケット本体の外周いっぱいまで、しかも外にはみ出さないように覆うものとする。

ラケット

- ・ラケットには、J. T. T. A. A. の刻印および商標、または指定業者名の略称と J. T. T. A. A. の連続刻印がなければならない。
- ・JTTA が未公認の外国製ラケット本体を使用する場合は、競技開始前に審判長の許可を得なければならない。
- ・ラケットが使用に耐えられない程度に破損した場合は、競技領域に自分で持ち込んであった別のラケット、または競技領域内で手渡されたものと交換し、すぐにプレーを再開すること。

② 服装について

- ・競技用服装(シャツ、ショーツ、スカート)は、JTTAが公認したものでなければならない。
- ・JTTA指定の令和6年度用ゼッケンを、競技用シャツの背中中央につけなければならない。
- ・競技用シャツ(袖、襟を除く)、ショーツまたはスカートの主たる色は、使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。
- ・対戦する競技者または組の競技者の、競技用シャツは、互いに区別できる程度に異なった特徴を持つものでなければならない。
- ・ダブルスを組む競技者は、互いに所属が異なる選手同士であっても、同じ服装で競技しなければならない。ただし、ショーツまたはスカートは同系色も可とする。
- ・「スパッツ、リストバンド、サポーター、ヘアバンド」を着用した場合、それぞれに認められる商標・ロゴは、日本卓球協会公認用具指定業者の商標・ロゴのみ1ヶ所であること。

③ タイムアウト

- ・タイムアウト制は適用しない。

④ アドバイス

- ・アドバイザー制は適用しない。
- ・観客席など、コートの外からの言葉や身振りによるアドバイスは一切認められない。

⑤バッドマナー

- ・競技者は、相手競技者に対し不当な影響を与え、観客に不快感を与え、またはそのゲームの評判を落とすような、くせや態度を慎まなければならない。その行為とは、大声で叫ぶ、汚い言葉を使う、故意にボールを潰す、競技領域外に打って出す、卓球台やフェンスを蹴る、競技役員の指示を無視する等。
- ・ただちにサービスを出さない、あるいはすぐにレシーブの構えに入らないなどの行為は「スロープレー」とし、バッドマナー扱いとする。

⑥促進ルール

- ・ゲーム開始後 10 分経過した場合は、促進ルールが適用される。ただし、両方の競技者または組のポイントスコアの合計が、少なくとも 18 ポイントに達している場合は、促進ルールは適用されない。
- ・両方の競技者または組から要請があった時には、いつでも促進ルールが適用される。

⑦幕および旗の掲示

- ・横幕は、タテ 1m×ヨコ 4m を最大寸法とし、文字の高さ 15cm 以上 25cm 以内のクラブ名(卓球部名)が入っているものとする。
- ・旗は、タテ 1.5m×ヨコ 2m 以内とし、校章・社章またはシンボルマークを中央に入れ、タテかヨコ表示のクラブ名(卓球部名)が入っているものとする。
- ・縦幕は、原則として許可しない。
- ・幕、旗の掲示はチームにおいて各 1 旗とする。

⑧審判

- ・3日間とも、各コートの第1試合は、三重県より審判員が出る。
- ・第2試合以降は、原則として敗者審判とする。

勝者は、試合後記録ボード(記録用紙)を審判長席に持参し署名を受けた後、進行席に提出してください。その後、以降の試合の対戦表を進行から受取り、コート脇にある箱(対戦表入れ用)に入れてください。

敗者は、コート脇に置いてある箱から次の試合の記録ボード(記録用紙)を持ち、次の試合の審判をしてください。

審判は、試合終了後に両競技者の署名をもらい、下2枚を両選手に渡し、残り2枚をボードに挿み、勝者にわたしてください。

- ・各種目の準決勝・決勝は、三重県卓球協会の公認審判員が審判を行う。

⑨その他の留意事項

- ・競技者は、あらかじめ競技日程・組み合わせ・タイムテーブルなどをプログラムで確認し、遅れることなくコートへ入場してください。
- ・進行の都合で、試合時刻あるいは試合コートを変更することがあるので、放送・掲示などに注意してください。
- ・ラバーの貼り替えは、指令された場所で行ってください。
- ・カメラ、ビデオの撮影は、観客席からのみとします。また、撮影は、競技者が自己のプレーを撮影する目的に限定し、1台のみ使用することができます。
- ・フロア内でのスマートフォン・タブレット等による通話、文字連絡、映像通信は禁止します。
- ・フロア内へ飲料の持ち込みはふたのできるボトル等に限りです。
- ・フロア内での濡れ雑巾の使用を禁止します。
- ・フロアや観覧席での着替えは禁止します。